

投資事業評価調書（新規）

部課室名	農林水産部 農地整備課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	農地整備課長 板井 丈夫 (盛 健二)	内線	4003 (4014)
------	----------------	---------------------	---------------------------	----	----------------

事業種目	ほ場整備	事業名	事業区間	総事業費	約28億円
		県営土地改良総合整備事業	大日川東地区		
所在地				着工予定 年 度	完成予定 年 度
三原郡南淡町福井、高萩、筒井				14	20
事業の目的			事業内容		
当地区においては、担い手の経営安定と担い手による優良農地の維持確保を図るために必要となる農業基盤の整備を総合的に実施する。			区画整理 93ha 農業用排水施設 1式		
評価視点		評価結果の説明			
(1)必要性		当地区は、水稻の他タマネギ、レタス、白菜が盛んに生産され、県内でも有数の農業地帯であるが、現況の農地は小区画（平均6a）・不整形で、道路も未整備なため、高齢化する農業従事者にとっても多大な労働力の負担となっている。 このような状況の中、受益者・町の強い要望を受け、早急には場整備を実施し、区画形質の改善、用排水路、農道等の整備を行うことで労働生産性の向上（機械化等）を図るとともに、整備された農地を活用し、更なる農地の高度利用等（裏作野菜の作付増等）を図り、担い手（認定農業者）への効率的な営農支援を行っていく必要がある。			
(2)有効性・効率性		投資効率1.25、所得償還率5.6%であり、事業としての効果が十分に期待でき、農家負担も低く抑えられている。 同意率 98.5%（192戸/195戸）			
(3)環境適合性		既存コンクリート畦畔等を道路路盤材としてリサイクル活用する他、再生砕石等を積極的に利用する。 地区内の湧き水が流れる水路を石積み等により、農村景観に配慮した親水施設として整備する。			
(4)優先性		広域農道事業（オニオンロード）、山路川改修事業の用地を創設するとともに、県道洲本・南淡線バイパス事業と一体的整備を図ることにより、効率的（コスト縮減等）な事業執行が可能となる。			
評価の結果	左の理由				